

山形県の古木・名木 No.95

桂の古木 (かつらのこぼく)

寒河江市本町二丁目4-6 熊野神社境内

寒河江市の熊野神社の境内には、今なお生き生きとして繁茂し続けているカツラの大樹があります。

このカツラの大樹は、幹回り4.2m、樹齢約六百年で、昭和42年9月22日に市指定天然記念物に指定されています。

カツラは、成長が早く、時に大木になります、立ち木の美しさと巨木になることから、神社のご神木や祭礼の儀式にも用いられ、文学や詩歌の世界にもよく見受けられます。

〔山形県森林協会〕

(案内略図)



【森林やまがた120号(2009年3月)記載】